

日本の滝百選

# 不動の滝

岩手県八幡平市

水の豊かな八幡平市に位置する「不動の滝」は県内唯一、「日本の滝百選」と「岩手の名水二十選」に認定された名勝地です。滝に隣接する岩壁には、かつて古い社殿がありました。現在も石灯籠などが残り、古くからの不動の滝信仰を伝えています。現在、岩壁には不動堂が寄進され、参道の横に新しい社殿が建立されています。今なお修験者の道場だった雰囲気が残っています。滝の中ほどに安置されている石彫不動明王は、昭和9年（1934）と比較的新しいものです。



## 不動の滝まつり

5月3日には桜松神社例大祭に合わせて「不動の滝まつり」が開催されます。



## 桜松公園

駐車場の近くには緩やかな勾配ある遊歩道が整備され、春にはヤマザクラやキウザキイチゲなどが咲きます。東屋からは見事な双耳峰の七時雨山が見えます。



## 【交通のご案内】

- 自動車** 東北自動車道松尾八幡平ICより30分、  
安代ICより10分
- 鉄道** JR盛岡駅から荒屋新町まで約85分  
(いわて銀河鉄道 - JR花輪線)  
※乗り換えなし
- タクシー** JR荒屋新町駅から不動の滝まで  
約10分

不動の滝付近で携帯電話の電波が  
圏外になる場合があります。

お問い合わせ

(一社) 八幡平市観光協会

〒028-7303 岩手県八幡平市柏台一丁目 28 番地

TEL 0195-78-3500 FAX 0195-78-3838

<https://www.hachimantai.or.jp>

日本の滝百選

# 不動の滝

1921年（大正10年）岩手日報社 県下三勝十景第一位  
1985年（昭和60年）いわての名水二十選（不動の滝・不動川）  
1990年（平成2年）日本の滝百選

不動の滝は桜松神社境内にあり、古来より修験者の道場、あるいは藩主豪族の祈願所として使用されていたという由緒ある霊場といわれています。境内は沢と崖の間に社や祠が立ち並び、春には新緑、秋には紅葉と四季それぞれに趣があります。また、散策コースを歩くと不動の滝や不動川から発せられるマイナスイオンが訪れた人たちの心を癒し、パワースポットとしても知られています。



冬もおすすめ。年末年始はライトアップもされます。

滝の中程に石彫りの不動明王が安置されています。



## 桜松公園



## 桜松神社

その昔、松の木に桜が咲いたのを見て村人が驚き、吉兆として崇めたという言い伝えがあります。もともとは滝不動・お不動様と呼ばれていましたが、明治4年に瀬織津姫を祀り、桜松神社と改称され、明治6年には郷社に昇格しています。



参道には樹齢 200 年を超えるといわれる杉や松が生い茂り、60 基以上の石灯籠などが寄進されています。



### 拝殿

参道横の新社殿には古い社殿の面影を残す延享元年（1744 年）の棟札があるほか、豊作健康を祈願する絵馬等が奉納されています。

### 縁結びの木

### 縁結びの木

苔の生えた岩から天に上るように 2本の楓が伸びており、その中央部分で寄り添うようにつながっています。結び文で縁結びの願いがかなうといわれています。大事なお願いをしっかりと結んで…



### 不動堂

現在の不動堂の場所にはかつて古い社殿があったといわれています。不動堂前には雪の積もり具合で作柄を占う大石（お供え石）があります。